

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	県民交流課
職	次長兼課長
氏名	青木 美紀

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
県民の自主的な地域社会活動を促進するための支援等を実施するとともに、県政への県民参加を促進するための広報広聴の推進や統計調査の実施及び活用に取り組む。	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか
① NPO・ボランティアの育成・支援や行政等との協働の促進を図る。 ② 県民が自主的な活動に取り組める環境の整備・充実を図る。	

(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する					
	目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
	①NPO法人数	354 法人	R1 年度	450 法人	R7 年度	平成26年度と比較して約100法人の増(石川県長期構想)
	①県とNPOの協働件数	95 件	R1 年度	130 件	R7 年度	平成26年度と比較して約30件の増(石川県長期構想)
	②健民運動参加者数 (主催のほか、共催及び後援事業を含む。)	61,624 人	R1 年度	30,000 人	R2 年度	新型コロナウイルス感染拡大により中止となった行事を除き、前年度並の数値を目指す



令和2年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①NPO・ボランティアの育成・支援や行政等との協働の促進	NPO活動への参加促進やNPOの継続的な活動・運営を支援するためのセミナー、個別相談の実施のほか、災害ボランティアコーディネーターの養成など災害時におけるボランティア活動が効果的に行われるよう取り組む。
②自主的な健民運動の促進に向けた事業の展開	生涯を通じて心身ともに健やかで生きがいを持てる健康づくり(太陽と緑に親しむ健民祭など)、家庭や地域での生活環境の向上及び郷土の歴史や文化の継承発展のためのふるさとづくり(ふるさとのツバメ総調査など)、次代を担う青少年の健全育成のための子ども若者活動(青少年ボランティア表彰など)を推進する。(※1)

※1)一部事業(ふるさとのツバメ総調査など)については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2年度は中止となった。